

|          |   |                   |
|----------|---|-------------------|
| まちづくりの目標 | 4 | 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち |
| 政策       | 1 | 平和と人権を大切にすまちにします  |

|    |   |                |          |      |
|----|---|----------------|----------|------|
| 施策 | 1 | 平和を実感できるまちにします | 担当部(統括部) | 市長公室 |
|----|---|----------------|----------|------|

【実現している姿】

|     |   |                 |
|-----|---|-----------------|
| 目標  | すべての市民が高い平和意識を持ち、日本のみならず、世界の平和に対しても深い関心を持っています。       |                 |
| 到達度 | 前期終了年度(平成27年度末)                                       | 後期終了年度(平成32年度末) |
| 目標  | 子どもたちが、命の尊さ、平和の大切さを理解し、国や文化の違いを認め、他国の子どもたちとともに学んでいます。 |                 |
| 到達度 | 前期終了年度(平成27年度末)                                       | 後期終了年度(平成32年度末) |

実現している姿を確認する指標

|                     |    | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成32年度 |
|---------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 平和黙祷に協力している事業所の数    | 目標 | —      | —      | —      | 924    | 950    | 950    | 950    | 950    | 950    | 1,000  |
|                     | 実績 | 530    | 518    | 814    | 897    | 893    |        |        |        |        |        |
| 国際理解教育に関する社会人講師活用時間 | 目標 | —      | —      | —      | 420時間  | 420時間  | 425時間  | 425時間  | 430時間  | 430時間  | 448時間  |
|                     | 実績 | 407時間  | 433時間  | 415時間  | 438時間  | 446時間  |        |        |        |        |        |

【施策の展開】◎は重点的な取組み

| ◎平和意識の高揚   |   | 平成26年度事業費計  |                                |                                |                       |                            |
|--|---|---|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------|----------------------------|
|  |   | 760千円   |                                |                                |                       |                            |
| 7・8月を平和月間と位置づけ、平和パネル展などの催しにより、市民に戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和に関する市民の取組みを促進します。 |   |   |                                |                                |                       |                            |
| 平成26年度事業   | ◇平和施策推進事業760千円(人権女性政策課)   |   |                                |                                |                       |                            |
|  |   | 第4期実施計画期間   |                                |                                |                       | 後期終了年度                     |
|  | 平成24年度  | 平成25年度  | 平成26年度                         | 平成27年度                         | 平成28年度                | 平成32年度                     |
| 計画   | 平和パネル展の内容を精査し、開催会場をコミュニティプラザに変更実施   | 平和都市宣言30周年事業として、ピース大阪から実物資料を借り、男女共同参画センター交流室で特別展示を行う。 | 平和パネル展の複数箇所での開催                | 平和パネル展の複数箇所での開催                | 平和パネル展の複数箇所での開催       | 平和パネル展の複数箇所での開催            |
| 取組実績   | 平和パネル展をコミュニティプラザで行い、830人の参加があった。また、安威川公民館でも同様の展示を行った。   |   |                                |                                |                       |                            |
| 成果   | 平和パネル展については、エントランスホールがオープンスペースということもあり、多数の市民に対する啓発の機会となった。                                    |   |                                |                                |                       |                            |
| 次年度課題  | 次年度は平和都市宣言30周年をアピールし、より多くの集客につなげる。  |   |                                |                                |                       |                            |
| 計画   | 家族で平和について考える機会とするために市内子ども劇団等による演劇祭を開催   | 市内子ども劇団等による演劇祭を継続実施し、摂津市オリジナルの作品で開催                   | 市内子ども劇団等による演劇祭を継続実施            | 平和イベントの内容を検討・実施                | 平和イベントの内容を検討・実施       | 平和イベントの内容を検討・実施            |
| 取組実績   | 映画会から子ども劇団等による演劇祭に変更し、310人の参加があった。  |   |                                |                                |                       |                            |
| 成果   | 子ども劇団が演じるということから、参加者の層が大きく変化し、親子連れが多くなり、平和に関する啓発をより低年齢層に行うことができた。                             |   |                                |                                |                       |                            |
| 次年度課題  | 今回の演目は繰り返し公演されており、内容も充実していた。次年度は平和都市宣言30周年ということで、オリジナルの台本でより市民に伝わりやすい内容のものにしていき、より多くの集客につなげる。 |   |                                |                                |                       |                            |
| 計画   | 平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催  | 平和イベントに協賛し、市内公共施設が主体となる各種事業を実施                        | 平和イベントに協賛し、市内公共施設が主体となる各種事業を実施 | 平和イベントに協賛し、市内公共施設が主体となる各種事業を実施 | 市内公共施設での平和イベントの評価・再構築 | 平和イベントに協賛する市内公共施設が平和映画会を開催 |
| 取組実績   | 市内公民館全館が協賛事業としてピース映画会を実施した。   |   |                                |                                |                       |                            |
| 成果   | 公民館の事業を通じて平和に関する意識喚起ができた。   |   |                                |                                |                       |                            |
| 次年度課題  | 平和の大切さを、よりアピールできるよう、公民館と連携し、映画の情報提供などを行っていく。  |   |                                |                                |                       |                            |

|       | 第4期実施計画期間  |  |                          |                          |                          | 後期終了年度                   |
|-------|--|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|       | 平成24年度   | 平成25年度                                   | 平成26年度                   | 平成27年度                   | 平成28年度                   | 平成32年度                   |
| 計画    | 平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置  | 平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置                    | 平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置    | 平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置    | 平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置    | 平和イベント各会場内での折鶴コーナーの設置    |
| 取組実績  | 平和イベント会場内他公共施設において折鶴コーナーを設置し、広島平和祈念式典や市平和公園に捧げた。                                       |  |                          |                          |                          |                          |
| 成果    | 折鶴に込めた市民の思いを平和に関する意識喚起に繋ぐことができた。   |  |                          |                          |                          |                          |
| 次年度課題 | 市民の皆さんに折っていただいた折り鶴が広島・長崎の平和祈念式典や平和公園の折る子像に捧げられていることなど、思いが繋がっていることを積極的にPRするよう工夫が必要である。  |  |                          |                          |                          |                          |
| 計画    | 平和黙祷依頼先の精査に努め、市・市立施設・市内事業所において平和黙とうを実施   | 市・市立施設・市内事業所において平和黙とうを実施。また、実施状況の把握方法を検討 | 市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施 | 市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施 | 市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施 | 市・市立施設・市内事業所において平和黙とうの実施 |
| 取組実績  | 平和黙とうの依頼先(事業所)について、事業所ネットの確認、所在調査等を実施。小規模(4人以下)の事業所については個人扱いとするなど、平和黙とうの依頼先(事業所)を精査した。 |  |                          |                          |                          |                          |
| 成果    | 平和黙とうの実施協力を市内事業所893箇所に依頼することができた。  |  |                          |                          |                          |                          |
| 次年度課題 | 依頼した事業所の平和黙とう実施状況の把握のため、数年単位のアンケート調査の実施等が課題である。  |  |                          |                          |                          |                          |
| 計画    | —  | 平和都市宣言30周年記念事業の実施                        | —                        | —                        | —                        | —                        |
| 取組実績  |  |  |                          |                          |                          |                          |
| 成果    |  |  |                          |                          |                          |                          |
| 次年度課題 |  |  |                          |                          |                          |                          |

| ◎平和宣言都市の実践  |   |  |                          |                          |                          | 平成26年度事業費計<br>760千円      |
|---|---|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 平和市長会議の加盟都市として、「平和都市宣言」の精神を實踐し、他の加盟都市と連携しながら核廃絶を訴えます。 |   |  |                          |                          |                          |                          |
| 平成26年度事業 ◇平和施策推進事業760千円(人権女性政策課)                      |   |  |                          |                          |                          |                          |
|   |   |  | 第4期実施計画期間                |                          |                          | 後期終了年度                   |
|   | 平成24年度  | 平成25年度                                       | 平成26年度                   | 平成27年度                   | 平成28年度                   | 平成32年度                   |
| 計画  | 広島原爆記念式典に参列   | 広島原爆記念式典に参列                                  | 長崎原爆記念式典に参列              | 広島原爆記念式典に参列              | 長崎原爆記念式典に参列              | 広島・長崎原爆記念式典に参列           |
| 取組実績  | 世界人権宣言摂津連絡会議加盟団体から1人が参加した。  |  |                          |                          |                          |                          |
| 成果  | 被爆地での式典に参加することで、より一層非核平和への意識喚起ができ、世界人権宣言摂津連絡会議の今後の活動に繋ぐことができた。        |  |                          |                          |                          |                          |
| 次年度課題   | 市民参加の在り方について、今後世界人権宣言摂津連絡会議と協議を進める必要がある。                              |  |                          |                          |                          |                          |
| 計画  | 平和市長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信  | 平和市長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信を平和都市宣言30周年記念事業の中で実施 | 平和首長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信 | 平和首長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信 | 平和首長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信 | 平和首長会議の取組み紹介及び本市の活動の情報発信 |
| 取組実績  | 平和市長会議(長崎)に市長の代理者が出席した。また、平和パネル展や平和演劇祭、市ホームページで紹介した。                  |  |                          |                          |                          |                          |
| 成果  | 平和市長会議が取り組んでいる市民署名活動に78件の署名協力を得ることができた。地域の垣根を越えた非核平和への取り組みの重要性を確認できた。 |  |                          |                          |                          |                          |
| 次年度課題   | 平和都市宣言30周年をアピールする中で、引き続き平和市長会議の活動を市民に周知していく。                          |  |                          |                          |                          |                          |
| 計画  | 平和行進の受入・支援  | 平和行進の受入・支援                                   | 平和行進の受入・支援               | 平和行進の受入・支援               | 平和行進の受入・支援               | 平和行進の受入・支援               |
| 取組実績  | 平和行進の受け入れを実施(3団体)した。  |  |                          |                          |                          |                          |
| 成果  | 平和を願う様々な団体を後方支援することで、平和への思いを共有する機会となった。                               |  |                          |                          |                          |                          |
| 次年度課題   | 引き続き受入・支援を行う。   |  |                          |                          |                          |                          |

| ◎平和学習の推進                            |  |                                    |                                    |                                    |                                    | 平成26年度事業費計<br>9,118千円              |
|-------------------------------------|--|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 幼稚園・小中学校において、子どもの発達段階に応じた平和学習を行います。 |  |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 平成26年度事業 ◇国際理解教育推進事業9,118千円(学校教育課)  |  |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
|                                     | 平成24年度                                       | 平成25年度                             | 第4期実施計画期間                          |                                    |                                    | 後期終了年度                             |
|                                     |  |                                    | 平成26年度                             | 平成27年度                             | 平成28年度                             | 平成32年度                             |
| 計画                                  | 各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施                  | 各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施        | 各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施        | 各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施        | 各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施        | 各校で、平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施        |
| 取組実績                                | 全校で人権教育計画の中に平和教育の計画が位置付けられ、学校イントラネットに掲載された。  |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 成果                                  | 他校の平和教育計画を容易に閲覧できる環境が整ったことにより、情報共有を図ることができた。 |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 次年度課題                               | 平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりを検討していく必要がある。            |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 計画                                  | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施           | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの実践と深化 |
| 取組実績                                | 各校で国際理解教育の内容について点検・論議が行われた。                  |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 成果                                  | 中学校区の小中合同での点検・論議には至らなかった。                    |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 次年度課題                               | 小中学校での国際理解教育の系統性について論議する場の設定が必要である。          |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 計画                                  | 系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催                     | 系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催           | 系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催           | 系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催           | 系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催           | 系統性のある平和学習を作成するための教員研修開催           |
| 取組実績                                | 国際理解教育カリキュラム作成研修の実施には至らなかった。                 |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 成果                                  | 国際理解教育カリキュラム作成研修の実施には至らなかった。                 |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |
| 次年度課題                               | 国際理解教育についての教職員研修を開催する必要がある。                  |                                    |                                    |                                    |                                    |                                    |

| ◎国際理解教育の推進  |  |                                      |                                      |                                      |                                      | 平成26年度事業費計                         |
|---|--|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
|   |  |                                      |                                      |                                      |                                      | 9,118千円                            |
| 自国の歴史や文化に誇りを持ち、外国の多様な文化を認め合う力を育てるため、子どもの発達段階に応じた国際理解教育を推進します。 |  |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 平成26年度事業 ◇国際理解教育推進事業9,118千円(学校教育課)                            |  |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
|   |  |                                      | 第4期実施計画期間                            |                                      |                                      | 後期終了年度                             |
|   | 平成24年度   | 平成25年度                               | 平成26年度                               | 平成27年度                               | 平成28年度                               | 平成32年度                             |
| 計画  | 小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施                 | 小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施       | 小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施       | 小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施       | 小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施       | 小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施     |
| 取組実績  | 全校で人権教育計画の中に国際理解教育の計画が位置付けられ、学校イントラネットに掲載された。  |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 成果  | 他校の国際理解教育計画を容易に閲覧できる環境が整ったことにより、情報共有を図ることができた。 |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 次年度課題   | 国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりについて検討を行っていく必要がある。       |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 計画  | 就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムづくりと実施           | 就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の国際理解教育の系統性のあるカリキュラムの修正と実施 | 就学前教育・小中学校の平和教育の系統性のあるカリキュラムの実践と深化 |
| 取組実績  | 各校で国際理解教育の内容について点検・論議が行われた。                    |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 成果  | 中学校区の小中合同での点検・論議には至らなかった。                      |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 次年度課題   | 小中学校での国際理解教育の系統性について論議する場の設定が必要である。            |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 計画  | 系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催                     | 系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催           | 系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催           | 系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催           | 系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催           | 系統性のある国際理解教育を作成するための教員研修開催         |
| 取組実績  | 国際理解教育カリキュラム作成研修の実施には至らなかった。                   |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 成果  | 国際理解教育カリキュラム作成研修の実施には至らなかった。                   |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |
| 次年度課題   | 国際理解教育についての教職員研修を開催する必要がある。                    |                                      |                                      |                                      |                                      |                                    |

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

|   |  |  |   |   |   |   |
|---|--|--|---|---|---|---|
| 平和黙祷の実施   |  |  |   |   |   | 平成26年度事業費計<br>760千円                               |
| 市内各施設をはじめ、事業者などにも協力を要請し、原爆投下日に合わせて一斉に平和黙祷を行います。 |  |  |   |   |   |   |
| 平成26年度事業 ◇平和施策推進事業760千円(人権女性政策課)                |  |  |   |   |   |   |
|   | 平成24年度   | 平成25年度   | 第4期実施計画期間   |   |   | 後期終了年度  |
|   |  |  | 平成26年度  | 平成27年度  | 平成28年度  | 平成32年度  |
| 計画  | 市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施。また事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進      | 市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施。また事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施するとともに実施状況の把握方法を検討 | 市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施。事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進するとともに、実施状況を把握 | 市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施。事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進 | 市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施。事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進 | 市内施設においてはCDを使用した黙とうの実施。事業所については協力文書を送付し、黙とうの実施を促進 |
| 取組実績  | 市役所及び市内施設において、CDを使用した黙とうを実施した。また、893箇所の事業所に協力文書を送付・依頼した。 |  |   |   |   |   |
| 成果  | 市民・市職員・ご協力いただいた事業所の方々に非核平和についての意識喚起を促す機会の提供ができた。         |  |   |   |   |   |
| 次年度課題   | 依頼した事業所の平和黙とう実施状況の把握が課題である。                              |  |   |   |   |   |

|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 平和学習の推進   |   |   |   |   |   | 平成26年度事業費計<br>9,118千円   |
| 広島への修学旅行や平和登校、不戦の日のつどいなどを中心に、小中学校において平和学習を行います。 |   |   |   |   |   |   |
| 平成26年度事業 ◇国際理解教育推進事業9,118千円(学校教育課)              |   |   |   |   |   |   |
|   | 平成24年度  | 平成25年度  | 第4期実施計画期間   |   |   | 後期終了年度  |
|   |   |   | 平成26年度  | 平成27年度  | 平成28年度  | 平成32年度  |
| 計画  | 小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施 | 小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施 | 小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施 | 小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施 | 小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施 | 小学校6年生の修学旅行での平和学習をまとめるため、全学年での平和集会を開催。小学校1年生から5年生がそれぞれの発達段階に応じて、平和の取組みを行い発表。それにより、毎年の体験を生かした取組みを6年生にて実施 |
| 取組実績  | 全小学校の6年生の修学旅行で平和学習の総まとめとしての取り組みが実施された。また、各校で全学年が参加する平和集会が開催された。   |   |   |   |   |   |
| 成果  | 各校で、それぞれの学年の平和学習の取り組み内容などについて、共有を図ることができた。  |   |   |   |   |   |
| 次年度課題   | 中学校区ごとの小中学校が連携した平和学習の取り組みを構築する必要がある。  |   |   |   |   |   |

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
| 国際理解教育の推進  |  |  |  |  |  | 平成26年度事業費計<br>9,118千円                                  |
| 幼稚園・小中学校に在籍する外国籍の子どもたちなどの自覚や誇りを高め、また、日本人の子どもたちとともにお互いを認め合い、ともに学ぶ意識を高める教育を進めます。 |  |  |  |  |  |  |
| 平成26年度事業 ◇国際理解教育推進事業9,118千円(学校教育課)   |  |  |  |  |  |  |
|  | 平成24年度   | 平成25年度   | 第4期実施計画期間  |  |  | 後期終了年度   |
|  |  |  | 平成26年度   | 平成27年度   | 平成28年度   | 平成32年度   |
| 計画   | 外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進 | 外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進 | 外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進 | 外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進 | 外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進 | 外国籍の子どもたちのアイデンティティーの確立と、日本の子どもたちとともに違いを認め、相互に高め合う教育を推進 |
| 取組実績   | 小中学校で合計446時間の時数、社会人講師を派遣し、各国の具体的な文化の紹介などが行われた。         |  |  |  |  |  |
| 成果   | 児童生徒が各国の文化や特色について、実感を伴って理解することができた。                    |  |  |  |  |  |
| 次年度課題  | 日本語指導講師との具体的な連携の在り方について検討していく必要がある。                    |  |  |  |  |  |